

# 2021 年度事業報告書

## 特定非営利活動法人 移動サービスアクセス

### 1. 事業の成果

マスクとソーシャルディスタンスが日常の生活となってから2年が経ちました。

昨年夏に東京オリンピック・パラリンピック 2020 が開催されたことが、すでに遠い過去のように感じられます。

オリンピック後の感染拡大が危惧されていたにも拘らず年末にかけて急激に感染者数が減り、ワクチンの3回目接種が進むことで、感染の終息も期待されました。しかし今年に入って利用者の通う学校・施設やグループホームでは感染が広がり、休校になった最初の緊急事態宣言時に次いでこの2月3月4月はキャンセル数が多くなっています。一度感染者が発生すると通学や通所ができなくなるのはもちろんのこと、外出自粛となるためショートステイ等も利用できず、ご家族の心労の大きさは計り知れません。

私たちは積極的にワクチンも接種し、なんとかこの2年間一人も感染者を出さずに活動を続けることができました。車内の清掃や消毒等、私たちにできる感染対策をしっかりとしながら利用者やご家族の生活の支援を続けていきます。

### 2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

#### I. 移動制約者に対する外出支援を行なう福祉有償運送事業

内 容：だれでもいつでもどこへでも自由に外出できる社会をめざして

「車による送迎」と「介助」で外出支援

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（11名）

介護福祉士2名、ヘルパー2級(初任者研修修了者)2名、知的障害者ガイドヘルパー9名

受益対象者：利用会員（34名）

延べ実利用人数：322人（月平均26.83人）（前年比115%）

件 数：2,668件（前年比97%） 2,757トリップ（前年比99%）

月平均230トリップ（会員34人 1人平均6.76回/月）

目的別内訳：①通 院 64トリップ（前年比123%）

②通学・通所（自費） 38トリップ（前年比28%）

（ガイドヘルプ事業） 2,516トリップ（前年比100%）

合 計 2,554トリップ（前年比96%）

③自費余暇（入居施設⇔自宅等） 87トリップ（前年比212%）

活動時間：1,385時間（前年比98%）

支 出 額：2,280,711円（前年比96%）

## 〔福祉タクシー券利用状況〕

昨年度に引き続き、横浜市在宅重度障害者福祉タクシー利用券取扱事業者として活動しました。

福祉タクシー券利用者：22名      利用枚数：1,304枚（前年比118%）      652,000円

外出支援福祉有償運送ご利用料金の29%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用枚数	115	68	116	85	74	41	189	165	121	104	121	105	1,304

## Ⅱ. 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（通称 障害者総合支援法）に基づく移動支援事業

### 『通学通所支援』

内 容：「養護学校・支援学校」と「自宅・放課後等児童デイサービス等」間、  
「自宅」と「作業所・地域活動ホーム等」間を車（福祉有償運送）で送迎

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（11名）

受益対象者：利用会員のうち契約者数24名（通学6名 通所18名）

活 動 件 数：

通 学   ：       332件（前年比 80%）

通 所   ：       2,099件（前年比 104%）

合 計   ：       2,431件（前年比 100%）

### 『移動介護』

内 容：グループホーム入居者の自宅との往復やショートステイ利用時の送迎

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（11名）

受益対象者：利用会員のうち5名

活 動 件 数：85件（前年比 96%）

ガイドヘルプ事業合計支出額：2,416,198円（前年比92%）

ガイドヘルプ事業におけるキャンセル件数：年間で265件

### Ⅲ. 「横浜市障害者ガイドボランティア事業事務取扱団体」としての事業

内 容：「個別支援級への通学」「放課後等児童デイ・作業所への通所」「視覚障害者の外出サポート等のための、「横浜市ガイドボランティア制度の周知」および「コーディネートの実施」

日 時：年間を通して

場 所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：コーディネート 1名

受益対象者：支援対象登録者 7名

ボランティア：8名

活 動 件 数：413件（前年比 99%）

支 出 額：243,900円（前年比 100%）

#### 〔横浜市障害者ガイドボランティア事業の利用状況〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	37	35	44	34	7	39	44	38	36	29	34	36	413

### Ⅳ. デイサービス施設の送迎受託事業

実施できませんでした。

### Ⅴ. 生活の質を高めるためのお出かけプラン提供事業

コロナ禍のため、お出かけツアーを企画することはできませんでした。

### Ⅵ. 知識・技術の向上に関する共育・研修事業

内 容：「横浜市ガイドボランティア制度の普及」および「ボランティア参加者の拡大」のための研修会の開催

コロナ禍のため、実施できませんでした。

## VII. その他、この法人の目的達成に必要な事業

支 出 額：88,858 円

- 定例会については、オンラインでの開催も定着し、出席率も高くなっています。
- 安全運転管理者法定講習会に参加（8/6）し、メンバーと安全運転についての意識を共有しました。
- 神奈川 W.Co 連合会との連携
  - ・ 隔月で開催された『神奈川 W.Co 連合会在宅福祉 W.Co 協議会移動サービス部門会議』に参加し、他団体との活動の共有や情報交換を行ないました。
  - ・ (特非)神奈川 W.Co 協会、地域 W.Co 会議・横浜北
- (特非)かながわ福祉移動サービスネットワークとの連携
  - 定例会において、道路運送法や道路交通法の一部改正について情報共有し、横浜市への報告書式の変更や運行管理者の責務について、確認することができました。
  - 全国移動ネットやかながわ移動ネットが主催する各種学習会の情報を共有し、参加しました。
- 理事長が神奈川 W.Co 連合会選出枠の(特非)全国移動サービスネットワーク理事として以下の活動を行ないました。
  - 定例の企画委員会(月 1 回)、理事会(年 2 回)に出席しました。
  - 1/15 に塩尻市で開催された長野県ネットワーク連絡会や、6/12 の総会記念学習会に参加しました。
- 青葉区移動情報センター推進会議にメンバーとして参加
  - 5/18、10/22、3/22 支援者向け研修会 11/11、12/7
  - 青葉区自立支援協議会 4/22、3/15
  - 障害児理解講演会 3/23
- 横浜市業務継続計画（BCP）策定支援オンライン研修に参加
  - 1/17
- その他の「参加型福祉」のまちづくりに寄与する活動
  - 他団体との連携、共育、交流に努めるため、以下の組織やネットワークの定例会議等や学習会に参加しました。
    - ・ 青葉福祉ユニット会議 6/3 総会、2/1、4/12
    - ・ あおば支援学校 放課後支援事業所等連絡会 6/9
    - ・ 福祉クラブ生協移動サービス連絡会議 8/20 講師派遣
      - 「横浜市地域生活支援サービスガイドヘルプ事業 通学通所支援 移動介護」について
    - ・ 横浜北生活クラブ生協理事会 8/26 講師派遣
      - 「市民参加でつくる移動・外出支援について」
- 必要に応じて、利用者の個別支援会議に出席しました。